

林業がさかんになるまで



いつごろから林業がさかんになったの
だろう。
どんな苦労や努力をしてきたのだろう。

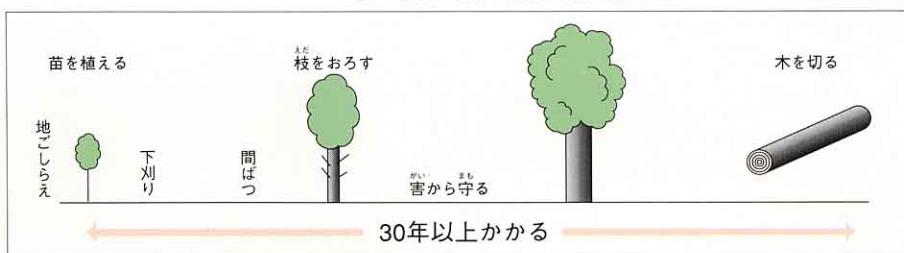
わたしが若いころは、家族が10人もいてそ
の日の食べ物にも困ることがあったんだよ。
せまい田や畠をたがやして、米や野菜を作っ
たが、くらしはなかなか楽にならなかつたん
だよ。そこで、ちょうど昭和30年ごろに
なって、山の木を切ったあとに杉の苗を植えて、林業をさかん
にしようとたくさん的人が努力するようになったんだよ。ここ
までになるには、たくさんの人のくふうや努力があったんだよ。



林業をしている
おじさんの話

杉の木の一生

杉の木が売られるまでには、
どんな仕事があるのかしら。



「苗を植えてから木を切って売るまでには30年以上もかか
るんだね。この間の世話はとてもたいへんだったんだ
ね。」